



剛吼

No.471
2023.12.26

国際会長テーマ 『We Serve』



2023.11.29(水) 茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校にて行われた進路講話会で講演をするL永井 (写真撮影 L佐久間)

- 国際会長メッセージ
『世界を変える』
- 地区ガバナースローガン
『そなえよつねに』
- 333-E地区 アクティビティスローガン
『地域に発信! 我々の存在と活動 そして We serve』
- クラブスローガン
『未来につなげよう 奉仕の心』
 - ①メンバー全員参加による新規会員増強で仲間の輪を拡大しよう
 - ②クラブ内交流を図り、意見や情報交換をし、絆を深めよう
 - ③自分の出来る事から奉仕活動をしていこう

Contents

常北校進路講演会講師	L 小河原隆次 … 2
全国カデ・フェンシング選手権大会	
事業委員会 委員長 上久保博隆 … 2	
11月ゴルフ部会優勝	L 上原 美裕 … 2
水戸市内7LC代表者会議・第2回ガバナー諮問委員会に出席して	
会長 川島 孝一 … 3	
クリスマス献血	
事業委員会 委員長 上久保博隆 … 3	
水戸チアフルLC CN記念例会	
幹事 齊藤 博 … 3	
私の仕事紹介	L 上原 美裕 … 3
水戸LCチャリティゴルフに参加して	
事務局 小野 広美 … 4	
私が思う尊敬する人物像	L 平根 成浩 … 4

迷うことを恐れずいろんな経験を積んで 常北校進路講演会講師

Ｌ小河原 隆 次

(小河原セメント工業㈱ 代表取締役)

2023年11月29日(水)、茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校にて令和5年度進路講演会と題し、講師として当クラブより、上久保博隆事業委員長、永井剛人計画委員長、小河原隆次

PR・L情報委員長の3名と写真撮影で佐久間浩之前会長が参加し1年生33名を対象に進路講演会を行った。1名あたり約10分間程度の中で初めにL上久保が、講演をはじめ自分の体験から『若いうちは様々な道(未来)の可能性が開かれており、学生時代になんとなく今の道に進んだが今ではやりがいを持って仕事をしている。』という内容から、L永井の講演では『遊ぶ(趣味)お金を自分で稼ぐ楽しさ(やりがい)のために仕事をしている、社会に出て大切なのは気力、体力、知力である。』という内容から、仕事に対する人生観がにじむような講演が行われた。最後にL小河原が講



演を行った。当初資料を作成していたが、お二人の自由な講演に充てられ急遽、かた苦しい資料に即した講演をやめ、自分のしくじり人生からの反面教師ぶりを曝け出すような講演を行い、無事進路講演会をこなすことができた。メジャーリーガーの大谷翔平選手のように学生時代に夢を目標として明確に持ち進んでいる人も、明確な将来像がない中で迷いながら回り道して進む人生もどちらも、人それぞれ味のある道で、何が正解かなどあるわけがない。あるのはやりがいを見つけた時にどれだけ没頭できるかだと思う。未来ある若人たちよ、迷うことを恐れずいろんな経験を積んで未来を切り開いてほしいと、切に願う！



進路講演会で講演をするL上久保

練習の成果を十分に発揮できるようお手伝い 全国カデ・フェンシング選手権大会

事業委員会

委員長 上久保 博 隆

(㈱匠建築研究室 代表取締役)

2023年11月4日(土)、アダストリアみとアリーナにおいて、第27回全国カデ・フェンシング選手権大会が開催されました。当クラブの事業としては、寄付

金と大会前夜の会場設営、大会終了後の撤収作業の手伝いを行いました。フェンシングの試合は「ピスト」と呼ばれる特殊なコートで行われます。アルミ製の分割されたパネルを並べ、接続して「ピスト」を造りますが、使用するパネル数が多く、運搬や接続には人手が必要になるため、私たちも少しはお役に立てていると思います。この大会は13歳以上17歳未満の年齢に



よる大会として、世界カデ選手権大会日本代表選手選考のポイントが付与される大会となっており、北海道から鹿児島県まで、全国の選手が参加する大きな大会であり、選手にとっても重要な大会です。選手の皆様が日頃の練習の成果を十分に発揮できるよう、お手伝いできることは幸せなことだと思います。



白熱した試合の全国カデ・フェンシング選手権大会

オールドオーチャードゴルフクラブ 11月ゴルフ部会優勝

Ｌ上 原 美 裕

(㈱シフトアップ 代表取締役)

2023年11月12日(日)、オールドオーチャードゴルフクラブ。

当日は雨の予報もあり最悪中止もあり得るか不安な中でのスタートを迎えることとなりましたが、何とか本降りには見舞

われず無事にやりきれましたのも私の日ごろの行いの賜物でありましょう(笑)。冗談はさておき、立冬にふ



さわしい肌寒さと小雨舞う中、好成績を収めることができましたのも、快くプレーさせていただいた参加者の皆様のおかげでございます。

私事ですがここ最近憑き物が落ちたようで良いことが続くといいますが、悪いことが起こりません。去年今年と仕事では新店舗開設で忙しい中、交通事故や窃盗事件など散々な目に合わされ、私生活では家事や育児に疲弊し、たまの休みのゴルフに行けば雨天中止が相次ぎ、周りには雨男と呼ばれる始末でありましたが、ようやくこの今まで経験したことのない試練も一旦落ち着いてくれたように感じます。

とはいえまだまだ問題山積であります故、もうしばらく温かい目で見守ってくだされば幸いです。

クラブ会長として役立てるように 水戸市内7LC代表者会議・ 第2回ガバナー諮問委員会に出席して



会長 川島 孝一

(株)川島建設 代表取締役

2023年11月27日(月)、水戸市内7LC代表者会議が16時から、続けて17時から第2回ガバナー諮問委員会がホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸において開催されました。

今回の代表者会議は水戸東LC三役の方で議事進行をしていただき、懸案でありました、ZCの当番と周年記念式典が同年であることから、水戸東LCとZCの当番を交替することで了承していただきました。その他12/17に開催されるサンタプロジェクトの予算、キャビネット会議ガバナー審議事項等を審議して閉会となりました。会長会、代表者会議、諮問委員会、他クラブからのご招待が多くなる時期となりました。会長になるとクラブを背負って会議に出席する機会が多くなりますので、体調管理に気をつけ、クラブ会長として役立てるように精進してまいります。

献血の輪を広げるお手伝い クリスマス献血

事業委員会 委員長 上久保 博 隆

(株)匠建築研究室 代表取締役

2023年12月3日(日)、献血ルームMEET、イオンモール水戸内原の2会場において、「クリスマス献血キャンペーン」が行われ、当クラブは献血ルームMEETでのキャンペーンに参加してきました。

献血申込者全員にポインセチアの鉢植えかティッシュ・絆創膏のセットがプレゼントされることもあり、献血申込者が次から次へと献血ルームに訪れていました。ポインセチアの鉢植えが貰えることを楽しみ

に、毎年献血に協力していただいている方が多く、40鉢用意していた鉢植えは午後の部開始早々に無くなってしまいました。その後は、献血を終えた方にティッシュ・絆創膏のセットを渡すたびに、残念そうにポインセチアはないのですかと聞かれることの繰り返しでした。この日は特別なキャンペーンということもあり、1日だけで150名程度の献血申込があり、献血の輪を広げるお手伝いができたような気がしました。

8周年おめでとうございます

水戸チアフルLC CN記念例会

幹事 斉藤 博

(南)斉藤質店 代表取締役

2023年11月28日(火)、ウエストヒルズ水戸ホテルにおいて水戸チアフルライオンズクラブチャーターナイト記念例会が行われました。8周年だそうです。

来賓として若林純也第2副地区ガバナー、鯉淵仁志ゾーンチェアパーソン、地区委員の皆様、そして水戸市内6クラブの代表各々2名が出席しました。

L若林純也の挨拶の中で「水戸チアフルライオンズクラブが8周年と言わず20周年30周年と頑張っただけでクラブを発展させてください。そして女性ガバナーをぜひともクラブから出してください」という話がありました。その後パーティーの中で参加者全員の1分間スピーチということで全員好きなことや好きな言葉をスピーチしたのですが、チアフルライオンズクラブの皆様のスピーチを聞いていると大変立派で才能あふれ感銘を受ける内容でした。

クラブの中だけでなく経済界や政界にも進出して会社の社長、市会議員、県会議員、国会議員、果ては総理大臣にでもなって才能を発揮して活躍していただきたい。日本や世界のためだけではなく女性のためにも良いことなのではと思う1日でした。

水戸チアフルライオンズクラブチャーターナイト8周年、おめでとうございます。

私の仕事紹介

(株)シフトアップ

代表取締役

L上原 美裕

私は初めて社会に出た16の歳頃から現在に至るまで二十数年間、中古車業界に携わらせていただいております。

何も考えず趣味が高じて飛び込んだ業界ですが、こう長らく一つの業種に携われますのも嫌気のさす時期を乗り越え一周回って趣味の領域へと回帰した賜物であります。

2012年に水戸市にて企業し11年。中古車売買、新車注文販売、損害保険代理店、トラック・重機販売、法人リース等が主軸のセールス部門。故障修理、車検整備、板金塗装を行いますサービス部門。レッカーロードサービス、レンタカーを管理する輸送部門。自動車解体、中古部品売買を行うリサイクル部門。これらを内製化するに至りました。経営理念は「本物のワンストップサービス」。統合化されつつある業界ですがまだまだ複雑で分かりにくい仕組みが多い、そして闇も多い業界です。

私はできる限り内製化し、クリアに、シンプルに、安心して任せていただける企業を目指しています。

共に世界平和・人々の幸せのためにお役に立つ活動をしてみませんか。

水戸南ライオンズクラブは クラブメンバーを募集しています！



- Liberty(自由を守り)
- Intelligence(知性を重んじ)
- Our(我々の)
- Nation's(国の)
- Safety(安全をはかる)

問合せ先 水戸南ライオンズクラブ事務局

〒310-0031 水戸市大工町3-5-4 コウリュウビル3F

TEL 029-226-9250 FAX 029-226-9257

事務局担当 小野 広美

女子の部優勝

水戸LCチャリティゴルフに参加して



事務局 小野 広美

2023年11月10日(金)、水戸LC
結成60周年記念チャリティー
ゴルフが富士カントリー笠間倶
楽部において開催されました。
参加者93名25組のエントリー
があり盛大に催されました。

今大会で集まりましたチャリ
ティー金は「茨城いのちの電話」・「茨城新聞文化福祉
事業」へ支援金として協賛されました。

私のスコアですが、OBやバンカーの連発で満足な
成績ではなかったのですが、新ペリアのハンデのおか

げで女子の部優勝とさせていただきました。水戸チア
フルLCのメンバー様と楽しくプレイさせていただきました。
ありがとうございました。



私が思う尊敬する人物像

L平 根 成 浩

(興和緑地建設(株) 代表取締役)

尊敬する人物と言えば…、ライオンズに深くか
かわるヘレン・ケラーが挙げられます、数多くの障
害にも負けず前向きに生きた人生を素晴らしく思
います。

1925年の国際大会でのスピーチには深く感銘
を受けました。

最近では、大谷翔平の「憧れるのをやめましょ

う」と言う言葉を聞いて、これは凡人には思いつか
ない言葉だと思った、自分自身でこれ以上は無理
とか上には上があると自分自身に言い訳して来た
ことが恥ずかしくなるような言葉だったし、世界に
通用する人物は考え方自体が違うと思いました。

今できること、目の前にある課題について全力
でむかっていくことが大切であり結果を先に考え
て挑戦をしなくなっている自分には耳が痛い
思いです。

編集感

◆今年も師走の時期となり急に寒さが身に染みるこの頃です！ 今年も新型コロナも3類となり、生活も少しづつ平常時に戻りつつあります。経済では円安も少しづつ落ち着きはじめ、来年こそは良い年になるのではと期待をしております！ 本年も皆様には大変お世話になりました！ 来年もよろしくお願いたします！ 良い御年をお迎えください！ (L 小河原)

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する



剛吼

第471号

●発行 水戸南ライオンズクラブ PR・ライオンズ情報委員会

●発行日 2023年12月26日 (毎月第二例会日)

●事務局 〒310-0031 水戸市大工町3-5-4 コウリュウビル3F TEL.226-9250 FAX.226-9257

E-mail minami-lions@crocus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://mito-minamilions.sakura.ne.jp/>

